

# ÄKTA User Day

2016年、ÄKTAは販売開始から20年をむかえ、生体分子の精製に欠かすことのできないシステムとして、多くの研究者のみなさまにご愛顧いただいております。この度弊社では、ÄKTAユーザーのみなさま、これから新しく研究を立ち上げる方、トランスレーショナルリサーチにご興味をお持ちの方を対象に、タンパク質精製に関するセミナーを開催いたします。

使い慣れたÄKTAを、これからも長く安心して使い続けたいというお客様には、ÄKTAとカラムのメンテナンスおよびトラブル解決セミナーがお奨めです。

また、これから新しく研究を立ち上げる方や、タンパク質精製をより便利で効率的に行いたいお客様には、ユーザーのみなさまの声を結集した次世代のÄKTAをご紹介します。

さらに、アカデミア発創薬の実現を目指したトランスレーショナルリサーチの促進に向け、ラボスケールからのスケールアップのポイントをご紹介します。

是非、この機会をご活用ください。

**申込み方法：裏面の申込み方法をご参照ください**

11/10(木)  
名古屋大学  
F301

参加費無料  
(事前参加登録制)



## ÄKTAを長く安心してお使いいただくために

13:00~13:40 (40)



正しいメンテナンスでパフォーマンスUP!!

### 1.ÄKTAメンテナンスセミナー

ÄKTAとカラムのメンテナンス方法を分かりやすくご説明します。

13:40~14:20 (40)



確実な精製はカラムのケアから

### 2.カラムメンテナンスセミナー

着実なクロマトグラフィーを行うためには、精製システムやカラムの日常的なメンテナンスが必要不可欠です。

## もっと便利で効率的にお使いいただくために

14:30~15:00 (30)



よくあるトラブルを防ぎます

### 3.クロマトトラブル解決セミナー

よくあるトラブルの回避方法・解決方法を実例をまじえてご紹介します。知っていれば、時間をムダにせずすんだのに・・・そんなお客様に。

15:00~15:30 (30)



お客様の声を結集

### 4.かゆいところに手が届く、 便利なソリューションのご紹介

お客様の声を結集した次世代のクロマトグラフィーシステムを簡単にご紹介します。

## トランスレーショナルリサーチに向けて

15:40~16:10 (30)



アカデミア発創薬を目指して

### 5.ラボスケールからのスケールアップ

創薬では、ラボスケールからのスケールアップが重要なポイントの一つです。AMEDの発足でトランスレーショナルリサーチに向けた取り組みが益々強化されている現在、スケールアップの原理と基礎を知ることが、創薬パートナーの早期獲得とアカデミア発創薬の実現を推進します。



以下の必要事項を漏れなくご記入いただき、  
[BioDirect-JP@ge.com](mailto:BioDirect-JP@ge.com) まで、メールでお申込みください。

お申込み期限: **11月8日(火)17時まで**

メールアドレス: [BioDirect-JP@ge.com](mailto:BioDirect-JP@ge.com)

### 必要事項:

- ① メールタイトル: 名古屋大学ÄKTA User Day
- ② お名前(ふりがな)
- ③ ご所属機関/ご所属部門/ご研究室
- ④ ご職位
- ⑤ ご連絡先(電話番号・メールアドレス)

※ お手数ですが参加者1名ずつご登録ください。

※ 定員になり次第、申し込みを終了させていただきますので、予めご了承ください。

※ 当社の判断により、参加をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

※ ご登録いただいた連絡先をもとにe-mail・電話等で弊社製品の販売・関連製品・キャンペーン等に関する情報を提供させていただく場合がございます。

※ ご登録いただいた個人情報については、下記URLの弊社プライバシーポリシーに基づいて厳重に管理させていただきます。

弊社プライバシーポリシー <http://www.gelifesciences.co.jp/company/sitepolicy/index.html>